

平成23年度 **行政相談週間**

～あなたの声をお聴きします～

**10月17日(月)～23日(日)は、
「秋の行政相談週間」です。**

行政相談週間は、総務省が行政相談制度を広く国民の皆さまに利用してもらうために、全国一斉に実施しています。相談は無料で、秘密は堅く守られますので、お気軽にご相談ください。

【特設行政相談】 日和佐老人福祉センター
日時 10月18日(火) 9:00～12:00
行政相談員 中野 功さん・川西伸枝さん

【相談内容の例】
道路・輸送機関・病院・各役所の申請窓口の対応・登記・農林水産・商工・福祉・年金・社会教育・郵便等の相談

11月 まちの相談カレンダー

| | | |
|-----|---|--|
| 1日 | 火 | 心配ごと相談 (13:00～15:00) 地域交流支援センター |
| 8日 | 火 | 人権相談 (9:00～12:00) 日和佐隣保館 心配ごと相談 (13:00～15:00) 地域交流支援センター |
| 9日 | 水 | 行政相談 (13:00～15:00) 由岐公民館 |
| 10日 | 木 | 心配ごと相談 (9:00～12:00) 日和佐老人福祉センター 行政相談 (9:00～12:00) 日和佐老人福祉センター |
| 15日 | 火 | 心配ごと相談 (13:00～15:00) 地域交流支援センター |
| 17日 | 木 | 心配ごと相談 (9:00～12:00) 日和佐隣保館 |
| 22日 | 火 | 心配ごと相談 (13:00～15:00) 地域交流支援センター |
| 24日 | 木 | 心配ごと相談 (9:00～12:00) 日和佐老人福祉センター |
| 29日 | 火 | 心配ごと相談 (13:00～15:00) 地域交流支援センター |

町民文芸

由岐句会

礁の腰ぐるり海老網仕掛けけり
晩夏光ペンキ剥けたる監視塔
島山のどつしり座る良夜かな
法師蟬人につくせと鳴きにけり
逝きし友偲び晩夏の浜に佇つ
足るを知る齢となりて鳳仙花
登りきり青すすき刈る父祖の墓
勞られ勞りあいて残暑かな
鳶ひとつ晩夏蒼茫たる海よ
海鳴りのふた夜鈴虫声張らず

住谷 喜舟
米山 玉子
由岐 亮子
松内 きぬ
戎谷 久代
戎谷 利公
下町 昭
森 浄子
中川 秀司
森本富美子

木岐句会

花木権会釈を交わずだけの仲
裏山は椎の木林星月夜
挽ぎたての茄子の濃紺棘ありて
四国路は浄土に続く曼殊沙華
震災の浜にどつさり初サンマ

青山 文夫
三谷 静江
中崎小夜子
勝瑞 高春
湊 とおる

日和佐短歌会

午前五時ものきざむ音厨よりひと日始まるわが家の定番
三代の時代をふまえ白寿なる今日祝受くわれ恙なく
節多き檜廊下を素足にて歩む足裏涼しさ感ず
女がと言いは遠くなりけり今頼もしきなでしこジャパン
稲作を見守りし案山子用すみて居場所変りし栗畑に立つ
嵐去り谷水清き赤松の心待ちせし新米届く
わが食指一本つかみひい孫の誘う部屋におもちゃの列車
虫籠を買ってもらいし孫娘鳴く虫取れと祖母にむり言う
薬王寺桜もみじの散る礎にまばらに白き銭を掃く人

谷崎 吉加
山本 光
鈴木テル工
福井 郁子
栗林 和子
田川 幸枝
豊崎マツ工
小延 恭弘
本庄たゑ子

投稿(短歌)

雲足の速さたしかむ男衆の声重なりし船溜りなる
にぎわしき蟬の鳴き声きくほどにつくつく法師の声おかりし

下町 昭
船越 儀雄



日和佐句会

新米は谷水清き赤松米
台風の紀州より牛流れつく
テイタイムはるか眼下の秋怒涛
糸とんぼ川の光にまぎれつつ
踊りみてすぐ足動く二拍子に
海亀保護標識撤去夏果てる

岡本 真砂
福井 咲希
白河 輝女
中川 美鈴
本庄 潮乃
田川 幸枝

投稿(俳句)

抗えぬ自然の見せる野分け後

船越 儀雄

丸き背の母が束ねし庭の萩
潮騒のそつと寄せ来る星月夜
離れ住む子の幸願う星月夜
夕蟬にもつと歩けと励まされ
汗拭いて祝鶴折る一ト日かな
阿波踊り法衣の似合う女振り
星月夜握らせたくて肩車
空高く揺れるピンクの百日紅
上り月若衆總出の浦祭
星月夜子らと眺めし日の遠く

森 延子
名田みや女
海部夫志子
青山 幸子
浜名 文子
湊 のぶ恵
濱名 優佳
坂井 清
寺下岩次郎
志尾多磨子

町民文芸のコーナーに掲載を希望される場合は、総務企画課(☎77-3611)まで連絡をお願いします。原稿は前月25日までに提出してください。